

飲料水等水質検査の注意事項

飲料水等水質検査票					
支部名		支部		検査校園名	
採水日		月 日 午前・午後		学校薬剤師名	
検査日		月 日			
検査項目	基準	検査結果			
		検体①()		検体②()	
① 遊離残留塩素	0.1mg/L 以上	mg/L	適・不適	mg/L	適・不適
② 色度	5度以下	以下・以上	適・不適	以下・以上	適・不適
③ 濁度	2度以下	以下・以上	適・不適	以下・以上	適・不適
④ 臭気	異常でないこと	無・有	適・不適	無・有	適・不適
⑤ 味	異常でないこと	無・有	適・不適	無・有	適・不適
pH値	5.8以上8.6以下		適・不適		適・不適
⑥ 一般細菌	100コロニー/mL以下	コロニー	適・不適	コロニー	適・不適
⑦ 大腸菌	検出されないこと	陰性・陽性	適・不適	陰性・陽性	適・不適
★⑧ 採水場所	水系区分	水槽系・直結系		水槽系・直結系	
	水栓の種類	通常水栓・冷水器		通常水栓・冷水器	
【備考欄】 臭気・味は「異常でない」場合は「無」に○					
(参考) 1mg/L=1ppm 浄水場出水口遊離残留塩素濃度は0.6～0.8mg/Lです。 大阪市学校薬剤師会					

★⑧ 採水場所…2か所(幼稚園も同様)

- ◎原則は水槽系給水栓の水を採水。
- ◎水槽系が2つ以上ある場合…それぞれの水槽系でよく使用される給水栓より採水
- ◎水槽系が1つの場合…よく使用される給水栓とあまり使用されない給水栓の2か所で採水。
- ◎水槽系がない場合…直結系給水栓2か所より採水。冷水器があれば、優先して検査。
- ◎水系が不明の場合…必ず学校に確認。学校が水系を把握していない場合は、市教育委員会施設設備課に確認してもらってください。
- ◎水系区分、水栓の記載がない場合は、集計対象外になります。

採水は3分間放流した後、行ってください。

①遊離残留塩素

残留塩素濃度が「0」にもかかわらず、検査結果が「適」となっている場合があります。確認してください。

②色度 ③濁度

記入漏れや記載ミスの無いようにお願いします。

④臭気 ⑤味

「異常でない」場合は「無」を選択すること。

⑥一般細菌 ⑦大腸菌

- ・ハイポ入り滅菌瓶(200mLポリ瓶)に採水してください。
- ・滅菌袋は採水直前まで開けないでください。容器中には薬品が入っているので共洗いはしないこと。
- ・大腸菌の結果の陰性・陽性は逆に記載されていることがありますので、確認をお願いします。
- ・大腸菌が陽性の場合、糞便汚染の可能性が考えられ、市教育委員会の施設設備課や水道局に対応を依頼することもあり、大事になりますので、誤りのないように記載してください。

- ・1項目でも「不適」があれば飲用不可となりますので、措置後に再検査を行うか、飲用不可として使用を禁止するなどの指導・助言をお願いします。

市学薬提出用…判定が「不適」の場合は、事後措置を備考欄に記入してください。

※事後措置とは「その改善のために必要な措置」のことです。

再検査を実施した場合は再検査票を作成し、本検査票・再検査票どちらも提出してください。

学校園提出用…判定の適・不適にかかわらず、「学校環境衛生検査報告書」(okissよりダウンロード可)を表紙として作成し、市学薬提出用と同じものに添付して提出してください。

- ・研修室で検査をする支部は、検査後の検体および培地の空き瓶は支部にて持ち帰って処分してください。